

# 安管情報 No. 3

令和6年8月1日  
北海道安全運転管理者事業主会  
北海道安全運転管理者協会  
(事務局011-241-3959)

## 横断歩行者との事故防止の徹底を!

### 【北海道における歩行者事故の特徴】

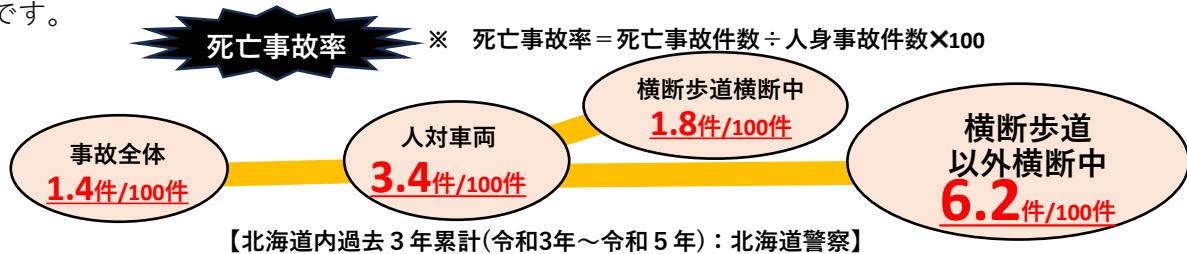
～9月から12月にかけて増加し、更に薄暮・夜間の事故が多い～

人対車両の事故の発生件数を月別で見ると、事故全体では9月以降増加し、12月がピークとなり、死亡事故は10月から12月にかけて多く発生しています。また、発生時間別に見ると、事故全体、死亡事故ともに17時台から19時台にかけて増加する傾向にあります。

～道路横断中の歩行者との死亡事故率が多い～

100件の交通事故(人身事故)のうち何件が死亡事故になったかを表す「死亡事故率」について、北海道の過去3年間の事故統計を見ると、事故全体では100件の交通事故のうち約1.4件が死亡事故になる計算です。

一方、人対車両の交通事故は100件中約3.4が死亡事故で、事故全体と比べ約2.4倍と高く、たいへん死亡事故に繋がりがやすい事故といえます。中でも「横断歩道以外横断中」の歩行者との事故は100件中6.2件、およそ16件に1件が死亡事故で、事故全体に比べ実に4倍以上の高い死亡事故率です。



### 【歩行者の特性を理解し事故を防止しよう】

～高齢者の特性～

- ★ 車が止まってくれ则认为る傾向がある
- ★ 交通ルールを無視することがある
- ★ 視力や聴力の衰えから車の接近に気づかないことがある
- ★ 横断歩道まで歩くのが面倒になり横断歩道外を横断することがある

～こどもの特性～

- ★ 交通に関する知識等が十分に身につけておらず、危険な行動をとることがある
- ★ 夢中になると周りが見えなくなる
- ★ 大人と比べて視野が狭いため、十分に危険を認識できない
- ★ 親や友達が近くにいると、安全確認をせずに衝動的に行動することがある

## 「ハンドサインでストップ運動」

### 【運動スローガン】

～歩行者とドライバー相互の思いやりで、安全で安心な北海道の横断歩道～  
信号機の設置のない横断歩道において、歩行者とドライバー相互の意思疎通を図る横断方法等を実践し、歩行者被害の重大事故抑止を図ります

令和5年中の道内  
信号機のない横断歩道で  
歩行者がいるときの停止率  
**29.0%**

(全国平均45.1%・JAF調査)

お先にどうぞ  
手で合図  
(ハンドサイン)



渡ります  
手をあげるなど合図  
(ハンドサイン)